

秋から冬の歴史館いろいろ

秋の企画展示 『橋 ～つなぐ人・モノ・文化～』

清流宮川が貫流する町内には、小さな支流も含め数多くの橋があり、集落と集落をつなぐ重要な交通手段となっています。

古来、人々が行きかた道は、大きな川や険しい山が通行の障害となってきました。河川においては川幅が狭く流れが緩やかで浅いところ等を選び、徒歩で渡ったり、板橋を架けたり、あるいは渡し舟を使ったりして目的地へ向かっていました。

今は科学技術の進歩によって長大な橋が架けられ、大きな河川でも容易に通行可能となり、豊かな社会生活が実現しています。

このように橋は集落や都市間を結び、人・モノを運ぶ重要な交通インフラであるとともに、情報や文化までもが行き来する欠かせない施設となっています。まさに人と人、地域と地域を結ぶ架け橋なのです。このような視点から度会町内の橋を見つめます。



渡しから永久橋へ 平成6年3月完成

開通間近の久具都比命橋と最後の舟通学

(三重県・度会町作成のパンフレットより)

歴史カアッフ講座「宮川水運と久具の渡し」も開催します

開催日時 令和5年11月26日(日)10時から12時

場所 上久具公民館で講座、その後久具の渡し場跡を見学

集合 上久具公民館(度会町上久具131-1) 解散も公民館

講師 辻村修一さん(伊勢市立山田奉行所記念館長) および当町職員

定員 20名程度 参加費 100円(保険代、当日徴収します)

申し込み 11月17日(金)までに右QRコードから、または教育委員会(0596-62-2422)へお申込みください



募集します!

本格的な縄文土器づくり体験 !!

森添遺跡出土品の町文化財指定にちなみ、縄文土器作りの体験会を実施します。縄文土器の形や文様の種類、そのつけかたなどについて学習した後、いろいろな道具を用いて文様をつけ、土器をつくりあげます。今回は焼成が不要なテラコッタ粘土を使用します。

日時 12月10日(日)
時間 13時~15時30分
場所 ふるさと歴史館
対象 中学生以上一般
定員 20名程度
参加費 800円(材料費)
申し込み 11月30日までにQRコードから、
または教育委員会(0596-62-2422)へ



夏の歴史館イベントより

勾玉つくり体験

夏休み期間中に5回開催し、幼稚園児・小中高生から成人まで115名の方々が参加され、世界で一つだけのオリジナル勾玉を完成させ、楽しいひと時を過ごしました。

土器つくり体験

3年ぶりに復活した土器つくり体験を8月27日に開催しました。講師に伊勢市の阿吽窯(あうんがま)で陶芸活動をされている藪谷尚子さんをお迎えして、午前と午後の二度にわたって開催。参加されたのは小学生と保護者の方々15名。みなさん、とっても素敵な縄文土器風のコップや土鈴、皿などを作りました。



空からみるときは

注^し連^め指^さ④

町内の人ならだれでも分かるこの地名。実はクイズ番組に登場するかもしれない難読地名です。注連指川上流のこの地は古くから開け、集落の中央部に位置する正法寺には、町で唯一の国重要文化財「木造十一面観音立像」(平安時代)が祀られています。

夏休み中の歴史館はとてにぎやかでした。勾玉・土器づくりには多くの子供たちと保護者および一般成人の方々が参加し、熱心に取り組んでいただきました。できあがった作品はどれも素晴らしいもので私たち職員も感動しました。

わたらいちょう

度会町ふるさと歴史館 (三重県度会郡度会町中之郷 1025 旧小川郷小学校内)

開館日 毎週木曜日(ただし第5木曜日は休館)と第2・第4日曜日 開館時間 9時~16時

お問い合わせ・連絡先 〒516-2195 三重県度会郡度会町棚橋 1215-1 度会町教育委員会

TEL.0596-62-2422 FAX.0596-62-1647 kyoit@town.watarai.lg.jp